



# 2012年10月期 決算説明会資料

アイ・ケイ・ケイ株式会社  
(証券コード:2198 東証2部)

## I. 2012年10月期 連結決算概況

2012年10月期 決算のポイント(連結)	.....3
2012年10月期 決算概況	.....4
売上高の推移	.....5
婚礼事業の状況	.....6
施行組数・受注組数の推移(四半期毎)	.....7
売上総利益・営業利益・経常利益の推移	.....8
貸借対照表の概要	.....9
財務の状況	.....10
キャッシュ・フローの状況	.....11

## II. 2013年10月期(通期)連結業績見通し

2013年10月期 決算のポイント(連結)	.....13
2013年10月期 業績見通し	.....14
売上高・営業利益・経常利益の見通し	.....15
出店計画・施行組数、設備投資・減価償却費の見通し	.....16
配当計画	.....17
2013年10月期の取り組み	.....18
既存店のクオリティ強化のためのリニューアル	.....19
九州エリアに婚礼施設の新規店舗を出店	.....20
スイート ヴィラ ガーデンの増収を計画	.....21
介護事業への進出に向けた準備に着手	.....22

## ご参考：会社概要・事業の特徴、業界動向

会社概要・事業の特徴	.....24
業界動向	.....39

# I 2012年10月期(通期)連結決算概況

---



IKK WEDDING

震災からの想定以上の回復及び新店寄与。売上高・各段階利益で過去最高を達成

売上高は**13,594**百万円（前年同期比11.9%増、計画比2.8%増）

＜婚礼事業：売上高13,234百万円＞

- 前連結会計年度にオープンした「富山支店レストラン」、「盛岡支店」「福岡東店」が好調に推移
- 震災の影響により業績回復が懸念された「いわき支店」が想定以上に好転
- 施行単価は3,784千円（前年同期比0.1%減、当初計画比2.7%増）

営業利益は**1,921**百万円（前年同期比44.3%増、計画比2.7%増）

- 売上高増加により、売上総利益が増加
- 営業利益率は前年同期比3.1ポイント上昇し、14.1%へ

経常利益は**1,844**百万円（前年同期比45.1%増、計画比2.5%増）

当期純利益は**929**百万円（前年同期比333.2%増、計画比4.4%増）

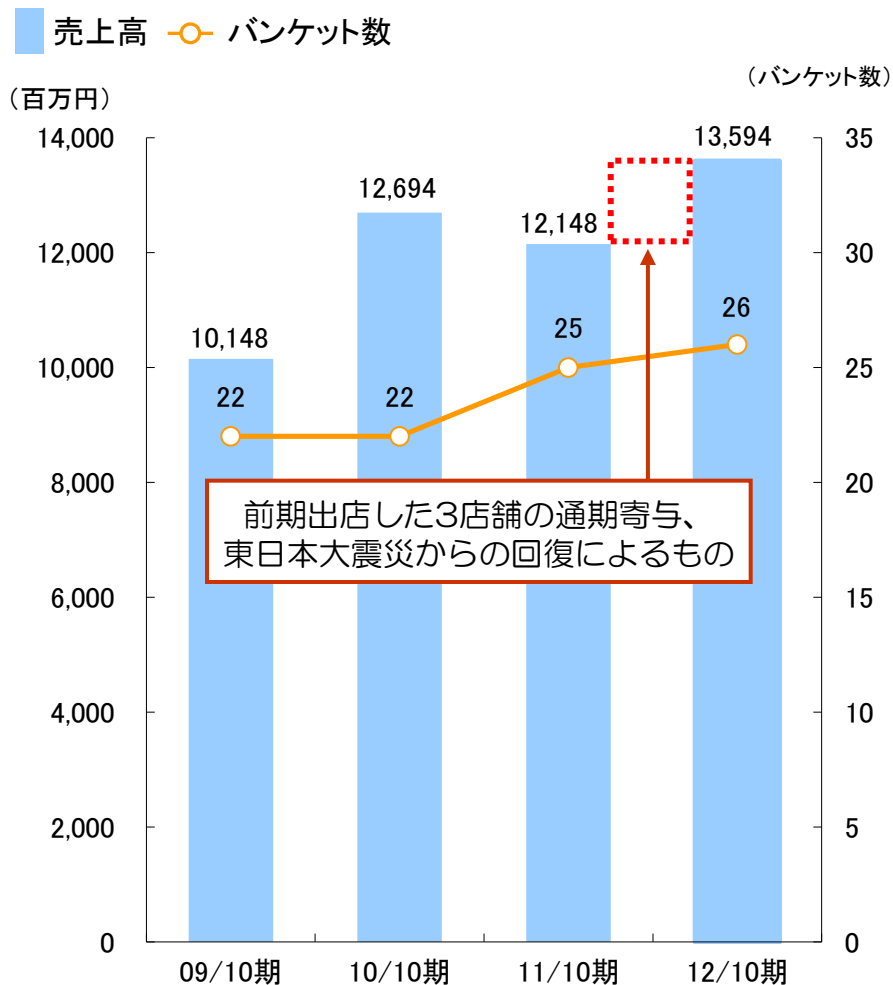
# 2012年10月期 決算概況(連結)

	2011年10月期		2012年10月期					
	金額 (百万円)	構成比 (%)	業績予想 2012.5.23開示	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比		予想比
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減率 (%)
売上高	12,148	100.0	13,230	13,594	100.0	1,446	11.9	2.8
婚礼事業	11,823	97.3	—	13,234	97.4	1,411	11.9	—
葬儀事業	324	2.7	—	359	2.6	34	10.6	—
売上総利益	6,659	54.8	7,315	7,550	55.5	891	13.4	3.2
販管費	5,327	43.9	5,445	5,629	41.4	301	5.7	3.4
営業利益	1,331	11.0	1,870	1,921	14.1	589	44.3	2.7
経常利益	1,270	10.5	1,800	1,844	13.6	573	45.1	2.5
当期純利益	214	1.8	890	929	6.8	714	333.2	4.4
1株当たり 当期純利益(円)	※ 29.00	—	125.51	131.06	—	—	—	—

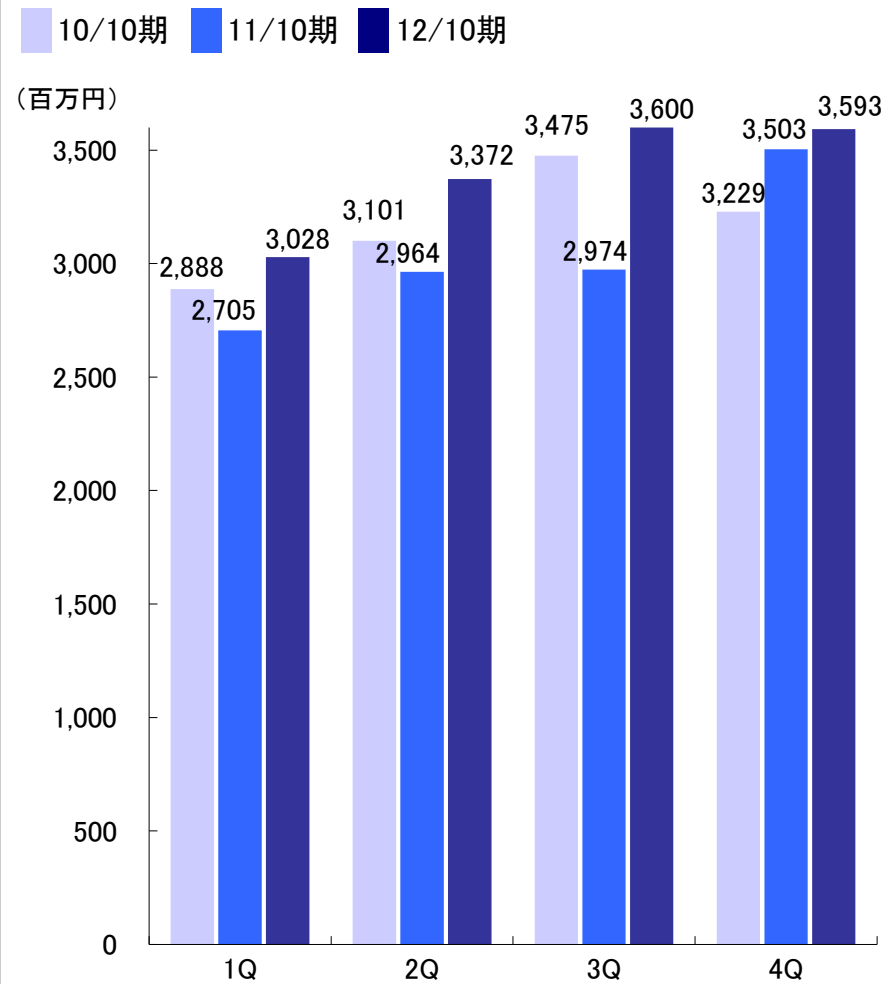
※ 当社は平成24年4月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を実施しているため、当該株式分割が前連結会計年度期首に行われたと仮定して算出しております。

# 売上高の推移(連結)

## 売上高・バンケット数の推移



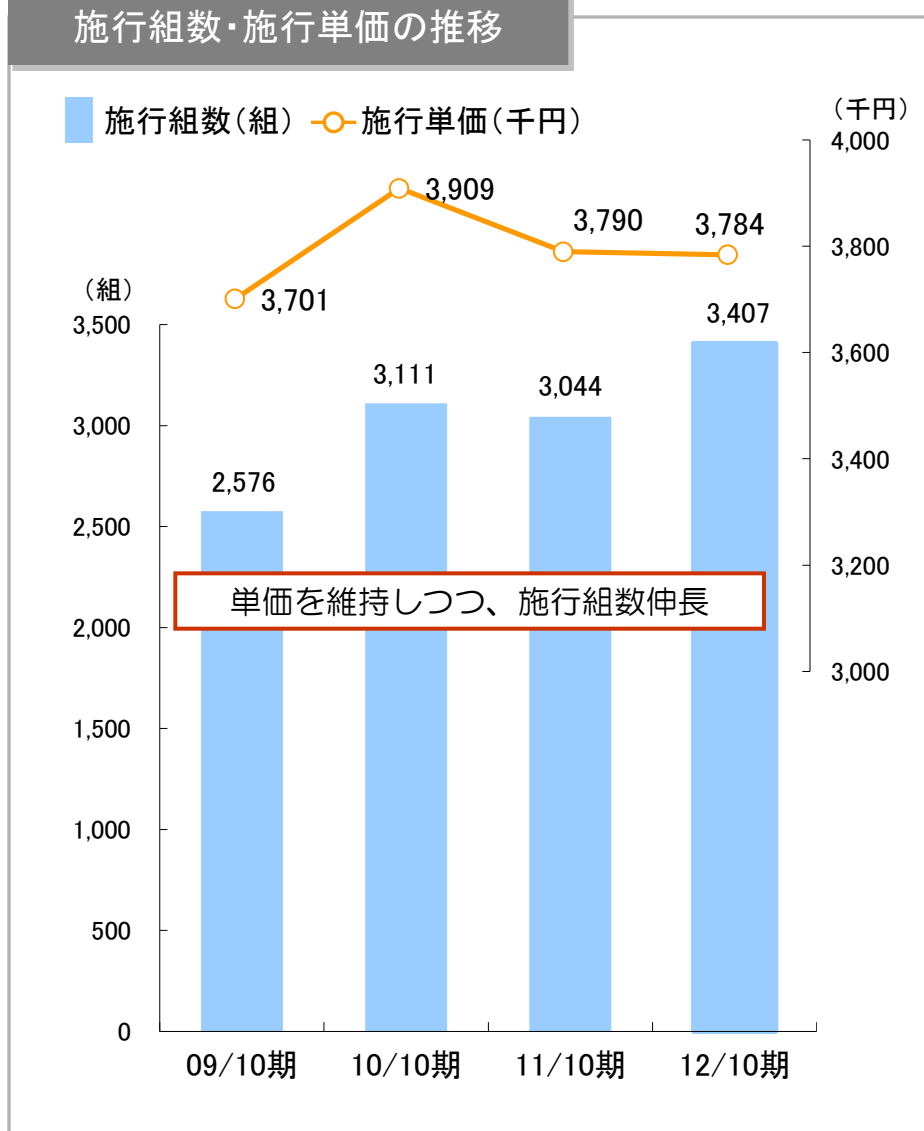
## 売上高の推移(四半期毎)



# 婚礼事業の状況

	11/10期 実績	12/10期 実績	前年同期比	
			増減	増減率 (%)
婚礼事業売上高 (百万円)	11,823	13,234	1,411	11.9
期末店舗数 (店)	14	14	±0	0.0
施行組数 (組)	3,044	3,407	363	11.9
受注組数 (組)	3,348	3,520	172	5.1
受注残組数 (組)	2,497	2,610	113	4.5
※ <sup>1</sup> 施行単価 (千円)	3,790	3,784	▲5	▲0.1
※ <sup>2</sup> SVGを除く	3,792	3,822	29	0.8

## 施行組数・施行単価の推移



※<sup>1</sup> 施行単価の算出に当たっては、「一般宴会」、「キャンセル料」を除外しております。

※<sup>2</sup> SVG=再生型婚礼施設「スイート ヴィラ ガーデン」の略

# 施行組数・受注組数の推移(四半期毎)

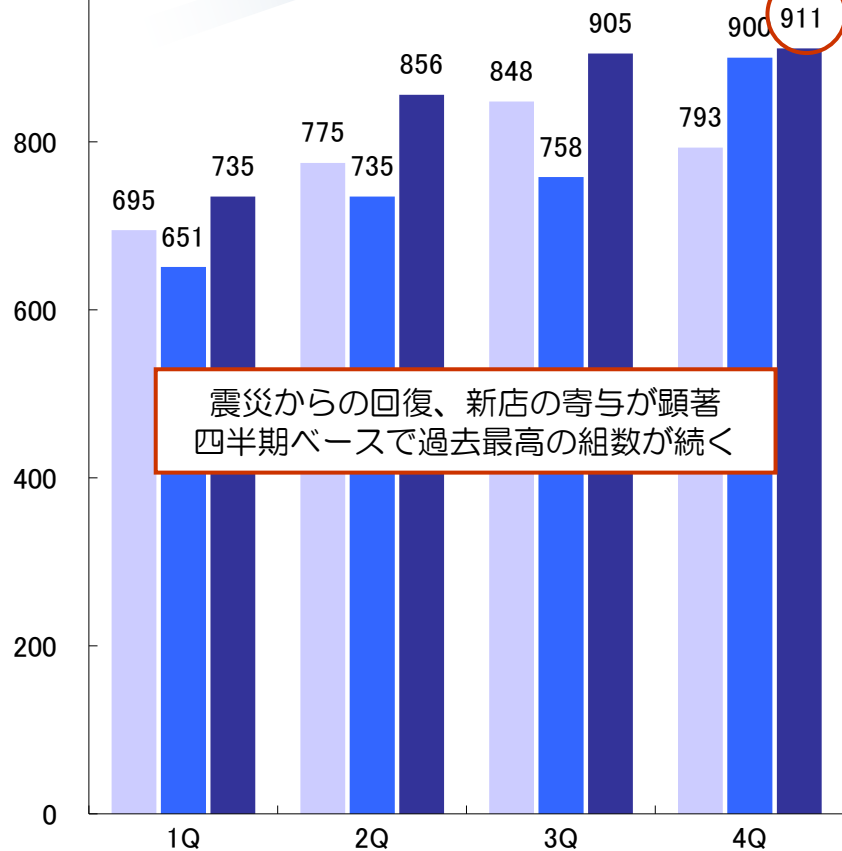
## 施行組数の推移

10/10期 11/10期 12/10期

(組数)

1,000

四半期ベースでの  
過去最高を更新



震災からの回復、新店の寄与が顕著  
四半期ベースで過去最高の組数が続く

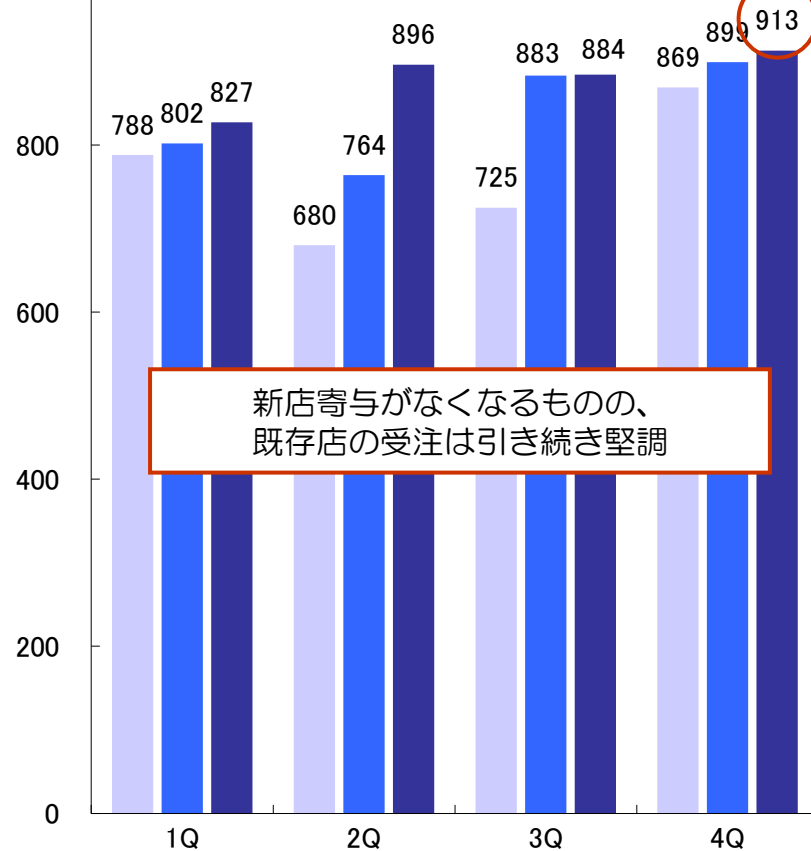
## 受注組数の推移

10/10期 11/10期 12/10期

(組数)

1,000

四半期ベースでの  
過去最高を更新

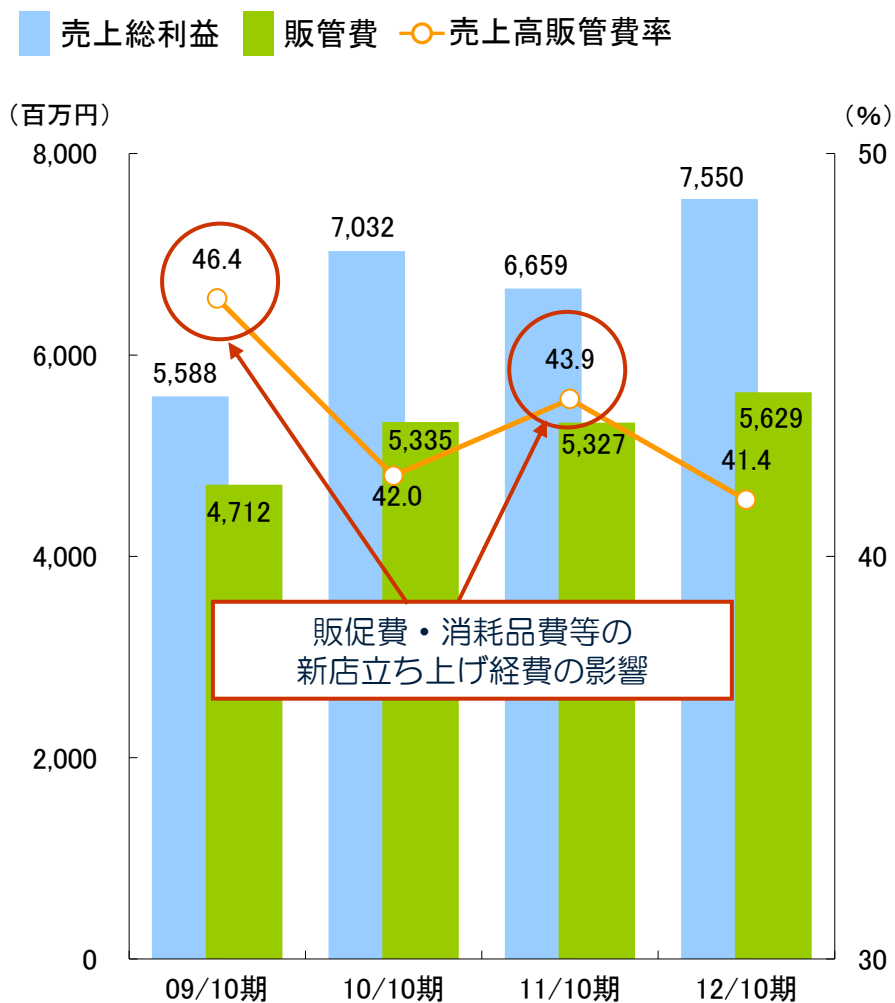


新店寄与がなくなるものの、  
既存店の受注は引き続き堅調

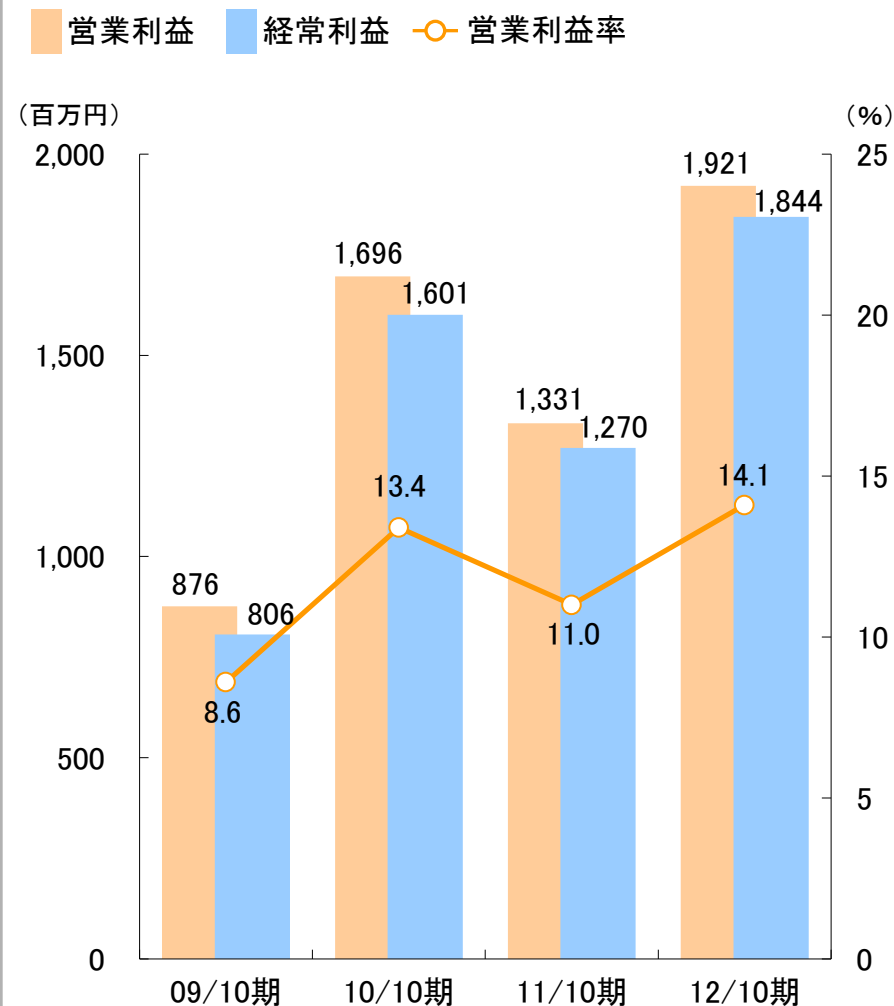


# 売上総利益・営業利益・経常利益の推移

## 売上総利益・販管費



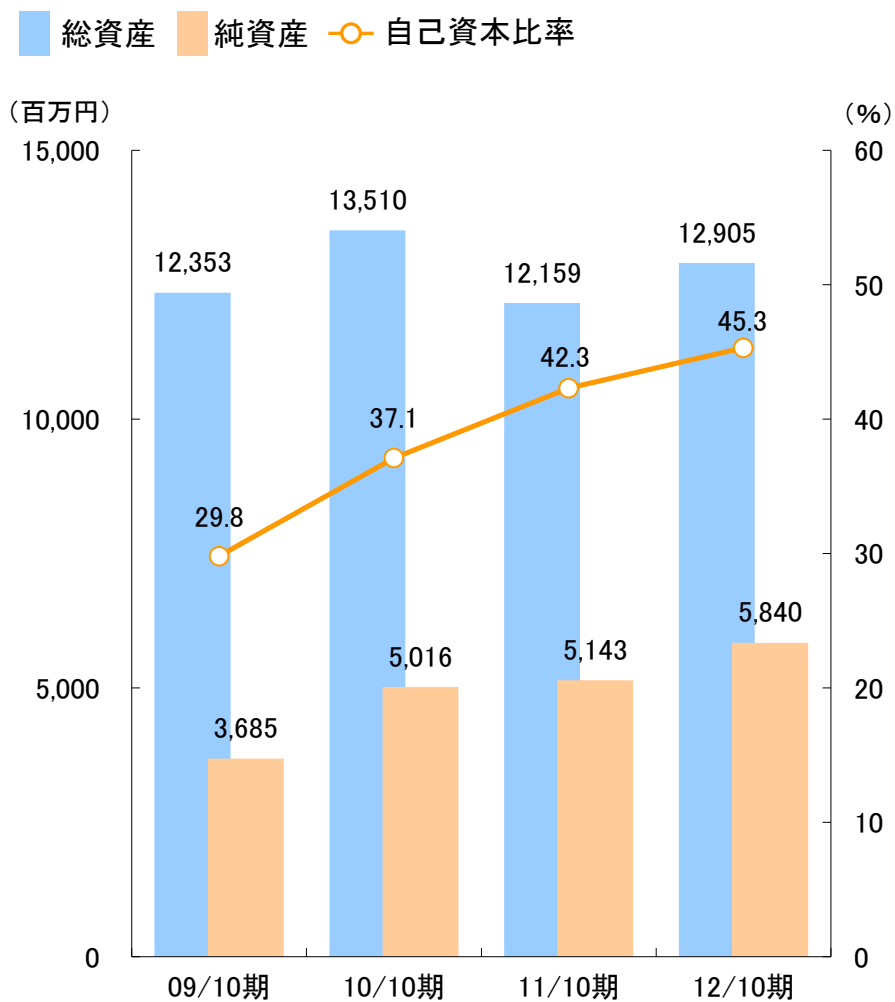
## 営業利益・経常利益



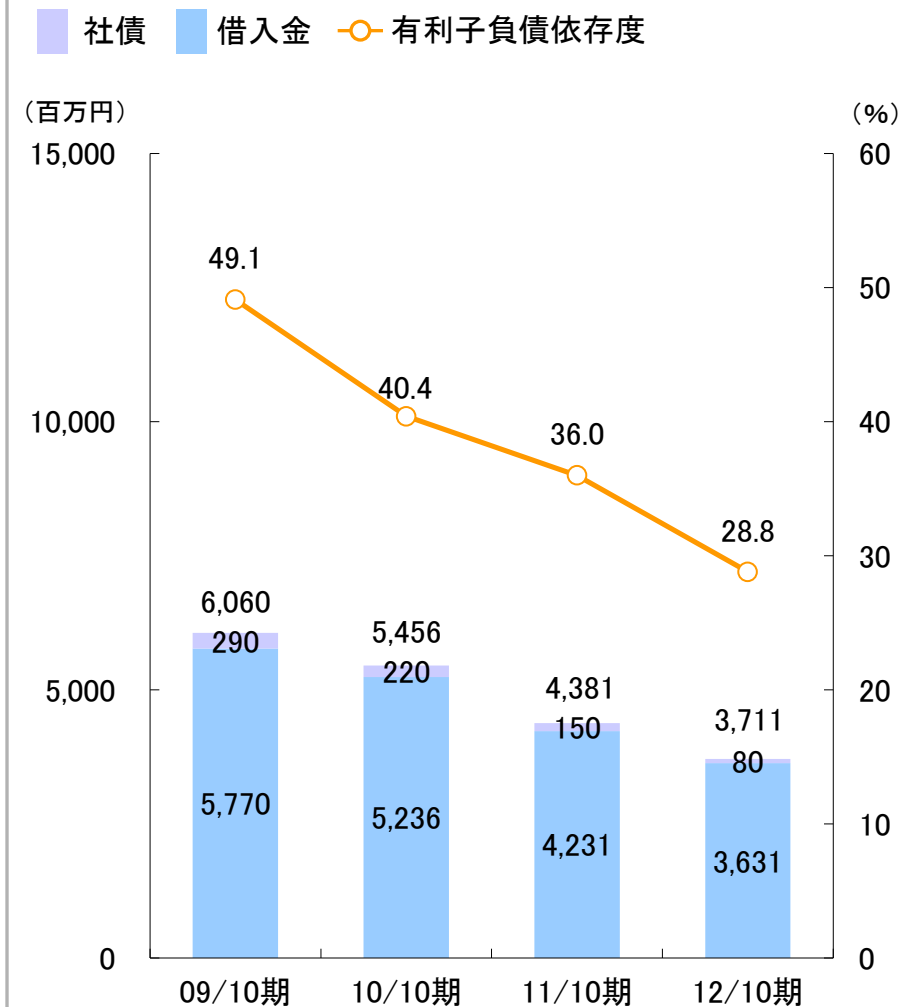
# 貸借対照表の概要(連結)

		2011年10月期末		2012年10月期末			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
流動資産		2,223	18.3	3,217	24.9	993	現金・預金 +1,021
	(現金・預金)	1,609	13.2	2,630	20.4	1,021	
	(売上債権)	244	2.0	209	1.6	▲34	
	固定資産	9,935	81.7	9,687	75.1	▲247	
	(有形固定資産)	8,917	73.3	8,742	67.7	▲175	
資産合計		12,159	100.0	12,905	100.0	745	
流動負債		3,069	25.2	3,613	28.0	544	未払法人税等 +420
	(仕入債務)	638	5.2	632	4.9	▲5	
	(未払法人税等)	188	1.5	608	4.7	420	
	固定負債	3,946	32.5	3,451	26.7	▲495	
負債合計		7,015	57.7	7,064	54.7	49	
(有利子負債残高)		4,381	36.0	3,711	28.8	▲670	1年内返済予定の長期借入金 ▲134 長期借入金 ▲465
純資産合計		5,143	42.3	5,840	45.3	696	利益剰余金 +929 配当の実施▲86 自己株式の取得▲166
負債・純資産合計		12,159	100.0	12,905	100.0	745	

## 総資産・純資産・自己資本比率



## 有利子負債残高



※有利子負債依存度=有利子負債残高÷総資産

# キャッシュ・フローの状況(連結)

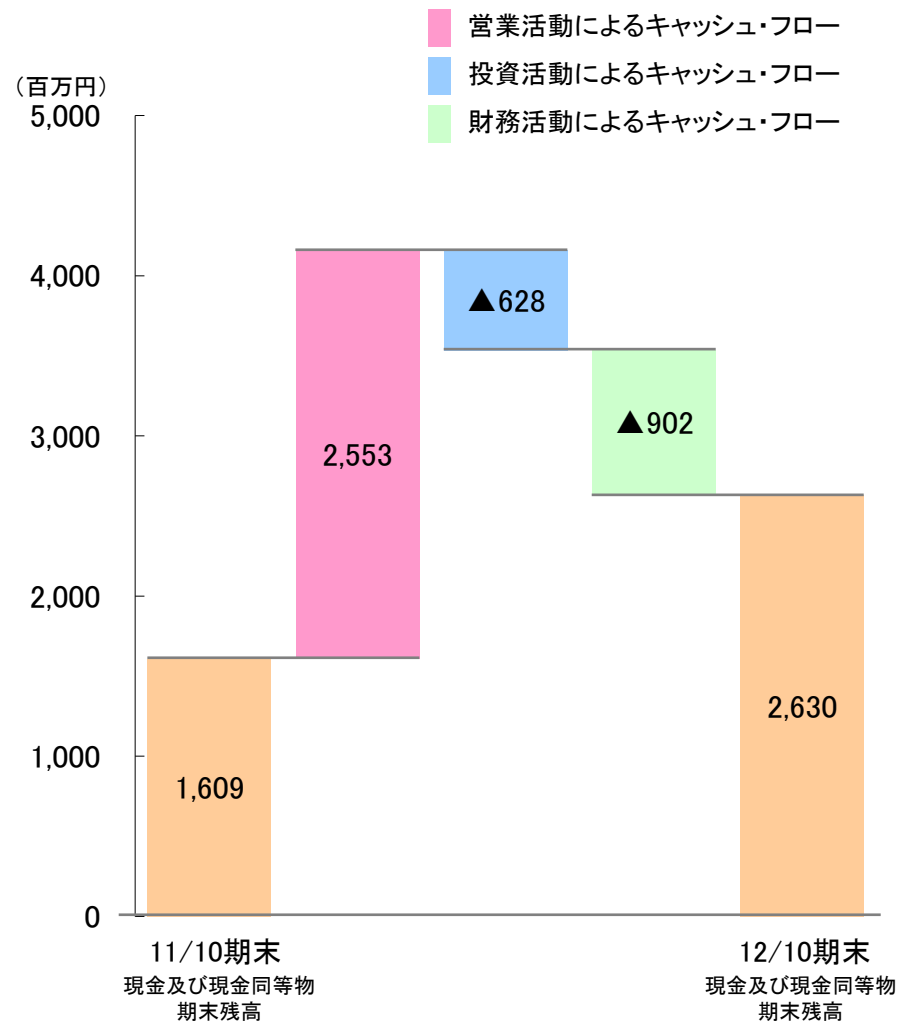


IKK WEDDING

(百万円)

	11/10期	12/10期
<b>営業キャッシュ・フロー</b>	887	2,553
税金等調整前当期純利益	486	1,829
減価償却費	877	841
減損損失	650	-
売上債権の増減額(△は増加)	72	43
たな卸資産の増減額(△は増加)	▲10	▲6
仕入債務の増減額(△は減少)	28	▲5
法人税等の支払額	▲1,067	▲481
<b>投資キャッシュ・フロー</b>	▲1,671	▲628
有形固定資産の取得	▲1,602	▲629
<b>財務キャッシュ・フロー</b>	▲1,161	▲902
現金及び現金同等物の期首残高	3,554	1,609
現金及び現金同等物の期末残高	1,609	2,630

## 連結キャッシュ・フロー



## Ⅱ 2013年10月期(通期)連結業績見通し

---



IKK WEDDING

婚礼事業の新規出店・介護事業進出の経費を吸収し、2期連続の増収増益を計画

過去最高の売上高、最高益を更新し、新たな事業展開にも着手

売上高 **13,765**百万円 (前年同期比1.3%増)

- 今期もリニューアルによる既存店のクオリティアップに努め、既存店施行組数は横ばいを計画
- 施行単価は競合状況を勘案し、前期並みの3,741千円を見込む

営業利益 **1,925**百万円 (前年同期比0.2%増)

- 新規出店費用を計上(▲232百万円)
- 介護事業進出のための費用を計上(▲44百万円)

経常利益 **1,880**百万円 (前年同期比1.9%増)

当期純利益 **1,085**百万円 (前年同期比16.7%増)

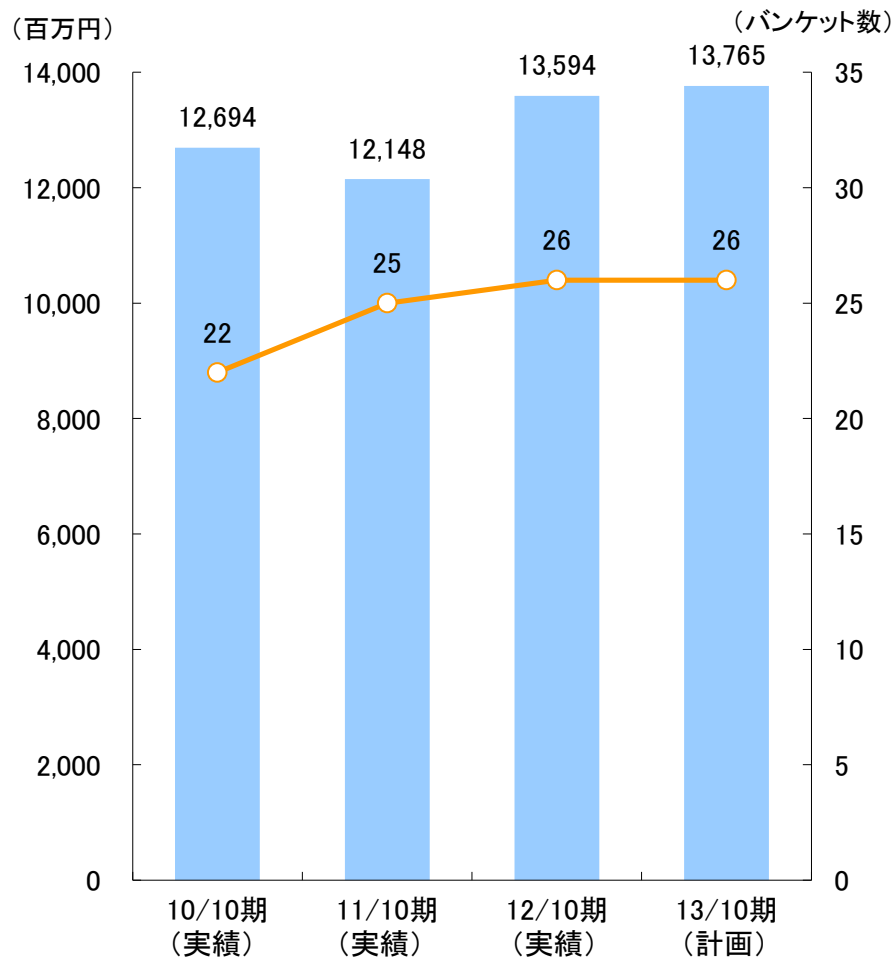
# 2013年10月期業績見通し(連結)

	2012年10月期		2013年10月期			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	通期計画 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	13,594	100.0	13,765	100.0	170	1.3
売上総利益	7,550	55.5	7,589	55.1	39	0.5
販管費	5,629	41.4	5,664	41.1	35	0.6
営業利益	1,921	14.1	1,925	14.0	4	0.2
経常利益	1,844	13.6	1,880	13.7	36	1.9
当期純利益	929	6.8	1,085	7.9	155	16.7
1株当たり当期純利益(円)	131.06	—	152.50	—	—	—

# 売上高・営業利益・経常利益の見通し(連結)

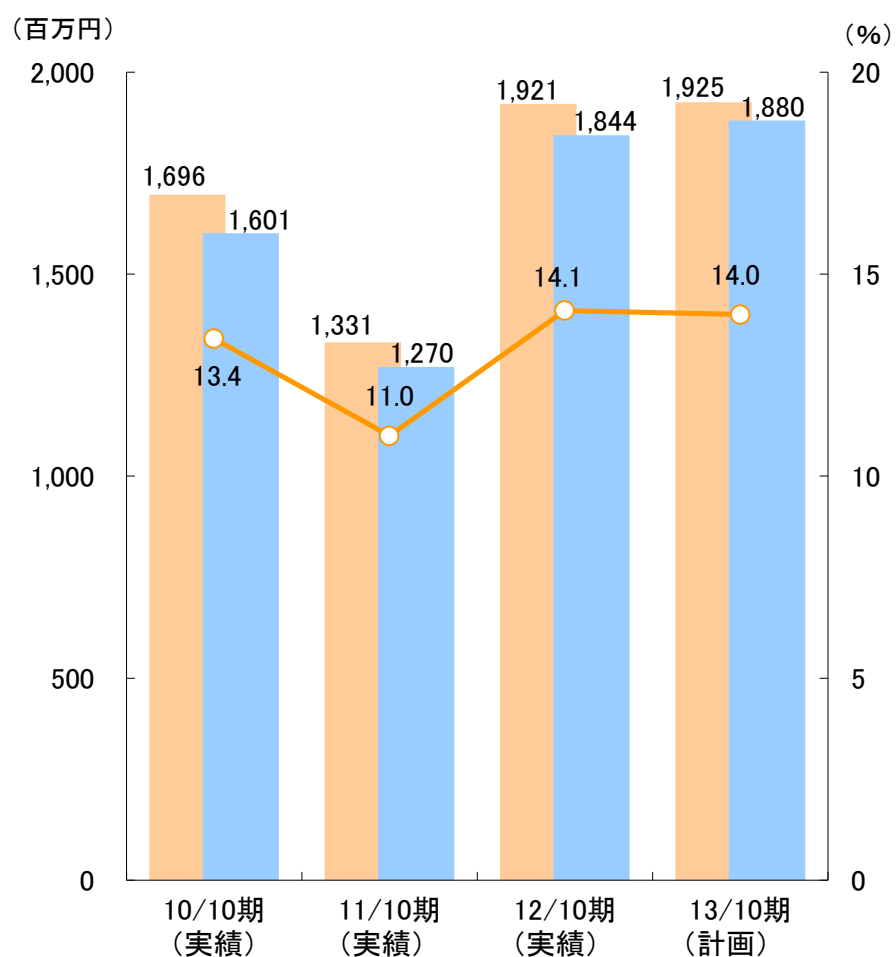
## 売上高・バンケット数の推移

■ 売上高 ○ バンケット数



## 営業利益・経常利益・営業利益率

■ 営業利益 ■ 経常利益 ○ 営業利益率





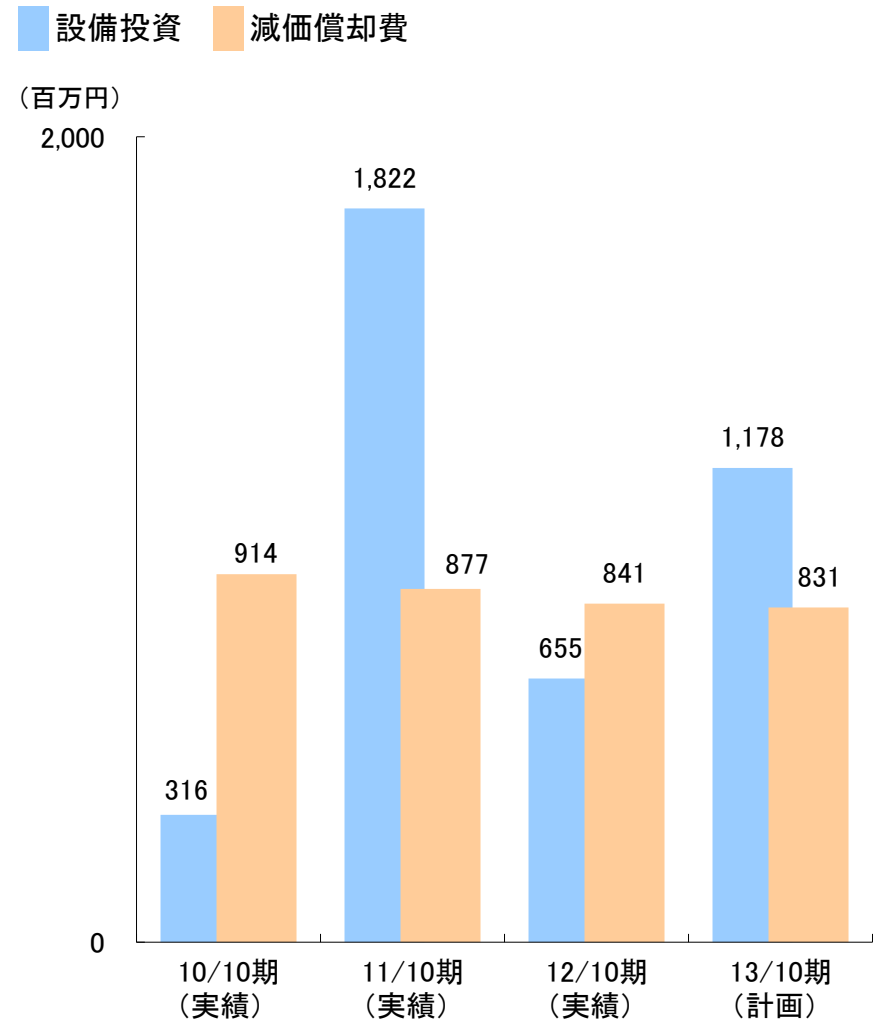
# 出店計画・施行組数、設備投資・減価償却費の見通し

	12/10期 (実績)	13/10期 (計画)	増減
期末店舗数	14	14	±0
婚礼施設 3バンケット	5	5	±0
婚礼施設 2バンケット	2	2	±0
婚礼施設 1バンケット	6	6	±0
レストラン 1バンケット	1	1	±0
バンケット数	26	26	±0
施行組数(組)	3,407	3,500	+93

(百万円)

	12/10期 (実績)	13/10期 (計画)	増減
設備投資	655	1,178	523
減価償却費	841	831	▲10

## 設備投資・減価償却費

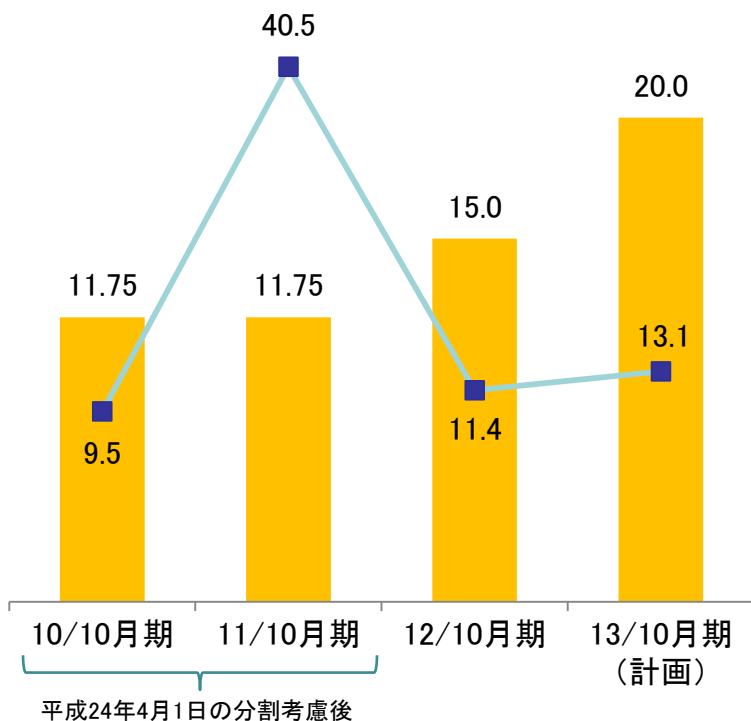


## 13/10期は5円増配し、年20円の配当を計画

業績好調を受け

**5円増配の年20円配当を計画**

■ 配当金 ■ 配当性向



	配当金	配当性向
10/10期(実績)	※ 11.75円	9.5%
11/10期(実績)	※ 11.75円	40.5%
12/10期(実績)	15.0円	11.4%
13/10期(計画)	20.0円	13.1%

※ 当社は平成24年4月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を実施しているため、当該株式分割が前連結会計年度期首に行われたと仮定して算出しております。

- 1** 既存店のクオリティ強化のためのリニューアルを実施
- 2** 九州エリアに婚礼施設の新規店舗を出店
- 3** 再生型婚礼施設「スイート ヴィラ ガーデン」の増収を計画
- 4** 介護事業への進出に向けた準備に着手

## 既存店のクオリティ強化のためのリニューアルを実施

### ララシャンスベルアミー

所在地	佐賀県鳥栖市
リニューアルオープン日	2013年2月9日
内容	ガーデンの大幅リニューアル



### ララシャンス迎賓館

所在地	大分県大分市
リニューアルオープン日	2013年1月26日
内容	ガーデンの大幅リニューアル



### ララシャンスベルアミー

所在地	福井県福井市
リニューアルオープン日	2012年2月8日
内容	会場、ガーデンの大幅リニューアル



### ララシャンス太陽の丘

所在地	石川県金沢市
リニューアルオープン日	2013年8月下旬
内容	ガーデンの大幅リニューアル



ララシャンス迎賓館(宮崎支店)、ララシャンス迎賓館(高知支店)、ララシャンスベルアミー(盛岡支店)も順次リニューアル

## 九州エリアに婚礼施設の新規店舗を出店

### ララシャンス迎賓館(仮称)

所在地	九州エリア
オープン予定時期	2013年秋
総投資額	約4億円
バンケット数	1チャペル1バンケット



▲ チャペル完成イメージ

九州エリア内で8店目となる出店。全国合計15店舗



## 再生型婚礼施設「スイート ヴィラ ガーデン」の増収を計画

- 再生型ゲストハウス・ウェディング施設の1号店
- 新たなコスト構造での婚礼事業を展開、投資額は約200百万円
- 2012年10月期は好調に推移。2013年も前期比2桁の増収を見込む

四季折々に姿を変える山々や清らかな川など豊かな自然に恵まれたプライベート空間  
白亜の独立型チャペルと貸切り邸宅で優雅な挙式・披露宴を実現(1チャペル 1バンケット)





## 介護事業への進出に向けた準備に着手

- 婚礼事業で培ったノウハウを結集し、地域で最も必要とされる施設を目指す
- 新たなスタッフを採用予定。2013年10月期は、開業費用が発生
- 初出店は2013年秋の計画

社名 アイケア株式会社

本社 福岡県糟屋郡志免町片峰三丁目6-5

代表者 代表取締役社長 寺澤 大輔

設立 2012年12月3日

事業内容 有料老人ホームの施設運営、通所介護、訪問介護、居宅介護支援等の介護事業

資本金 50百万円

ご参考：会社概要・事業の特徴、業界動向

---



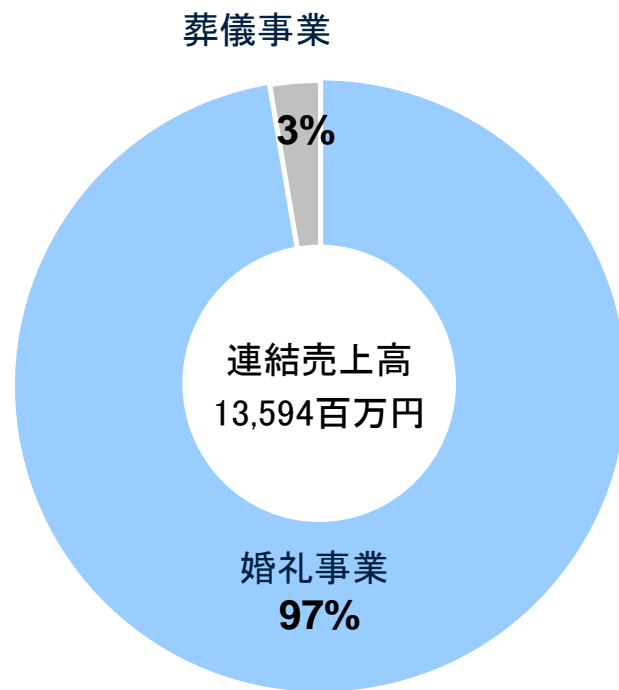
IKK WEDDING



## 会社概要(2012年10月末時点)

## 事業別売上高構成(2012年10月期)

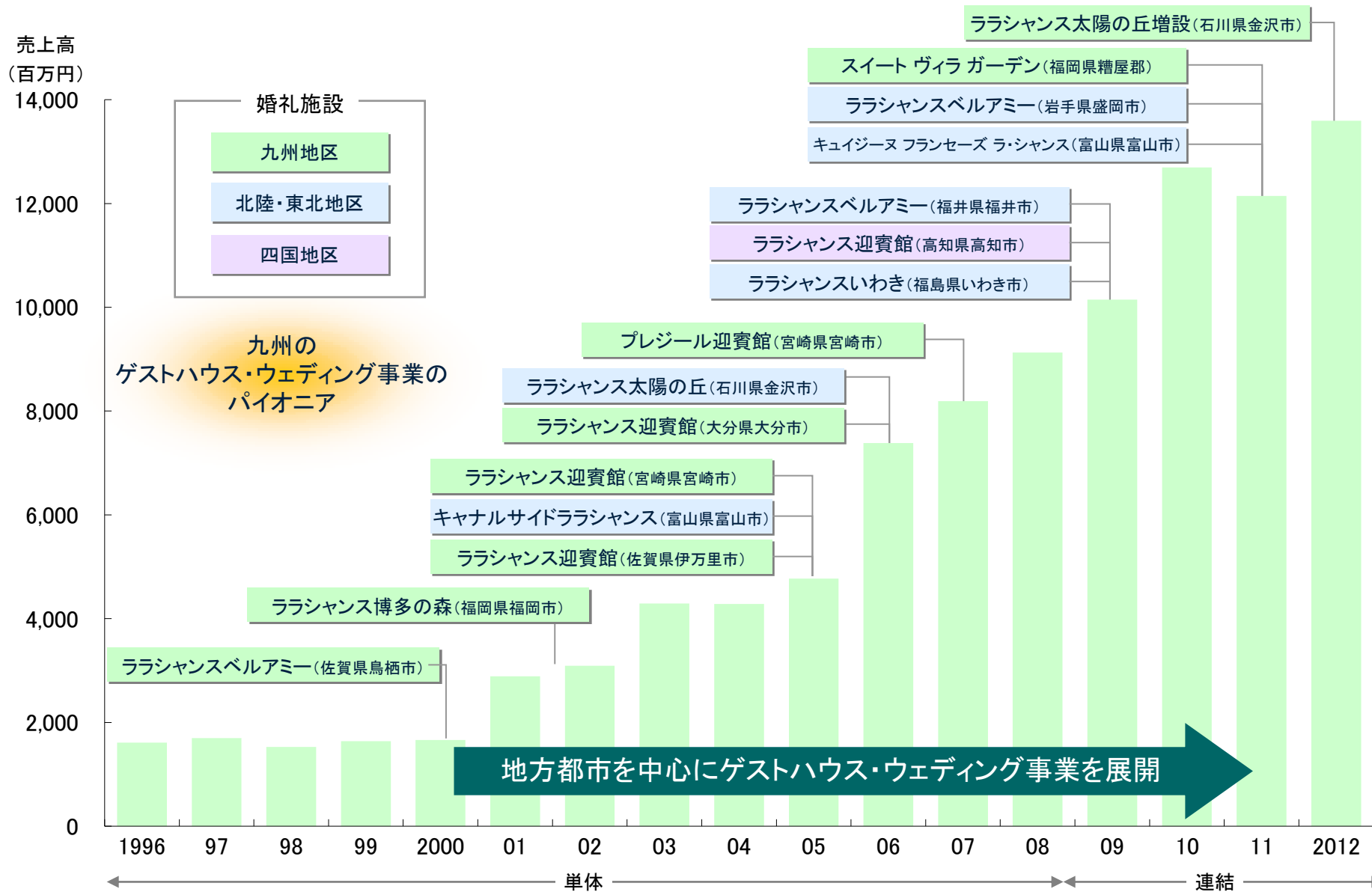
社名	アイ・ケイ・ケイ株式会社 (英文名称:IKK Inc.)
本社	佐賀県伊万里市新天町722番地5
代表者	代表取締役社長 金子 和斗志
設立	1995年11月1日
事業内容	挙式・披露宴に関する企画・運営等のサービス提供
資本金	342百万円
連結子会社	スイート ヴィラ ガーデン株式会社 (挙式・披露宴に関する企画・運営等のサービス提供) 株式会社極楽 (葬儀に関する企画・運営等のサービス提供)
従業員数	495名(連結)、471名(単体)



# アイ・ケイ・ケイの歩み



IKK WEDDING



# 九州を基盤として12都市に14店舗を展開



IKK WEDDING

九州・北陸・四国地区等の地方都市に独自の設計コンセプトに基づいた婚礼施設を展開



ララシヤンス博多の森



スイートヴィラガーデン



ララシヤンスベルアミー



ララシヤンスいわき



ララシヤンス迎賓館



キュイジーヌ フランセーズ ラ・シヤンス



ララシヤンスベルアミー



キャナルサイドララシヤンス



ララシヤンス迎賓館



ララシヤンス太陽の丘



ララシヤンス迎賓館



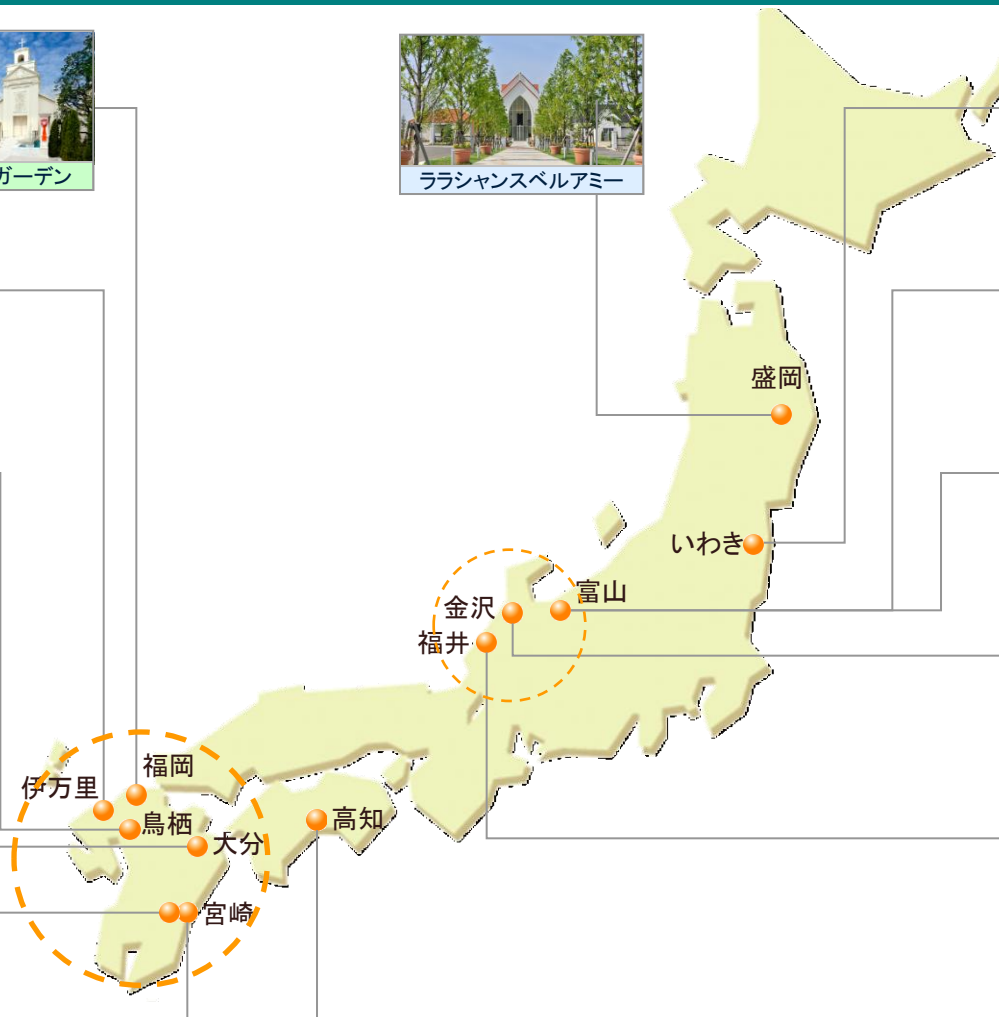
ララシヤンスベルアミー



プレジール迎賓館



ララシヤンス迎賓館



経営陣からアルバイトに至るまでアイ・ケイ・ケイの経営理念を全員が共有、高いモチベーションの源泉

長期ビジョン

お客さま満足度日本一  
世界一のウェディング企業

信念

お客さまの感動のために！

経営理念

- 一. 誠実・信用・信頼
- 一. 私たちは、お客さまの感動のために、心あたたまるパーソナルウェディングを実現します
- 一. 私たちは、お客さまの感動のために、素直な心で互いに協力し良いことは即実行します
- 一. 私たちは、国籍・性別・年齢・経験に関係なく能力を発揮する<sup>ひと</sup>財に機会を与えます



# それぞれの地域に合わせたオンリーワンの婚礼施設

同一仕様のチェーンオペレーションとは異なる独自の設計コンセプトに基づいた施設展開

コンクリートの塊のなかではなく、自然との調和を重視  
太陽の光と緑に包まれた大邸宅を貸し切ったのウェディング・パーティー



# 地域に根ざし、地域に愛されるアイ・ケイ・ケイブランド

最高の感動を創りあげることで“お客さまがお客さまを呼び込む好循環サイクル”を構築

地域で評判の美味しい料理

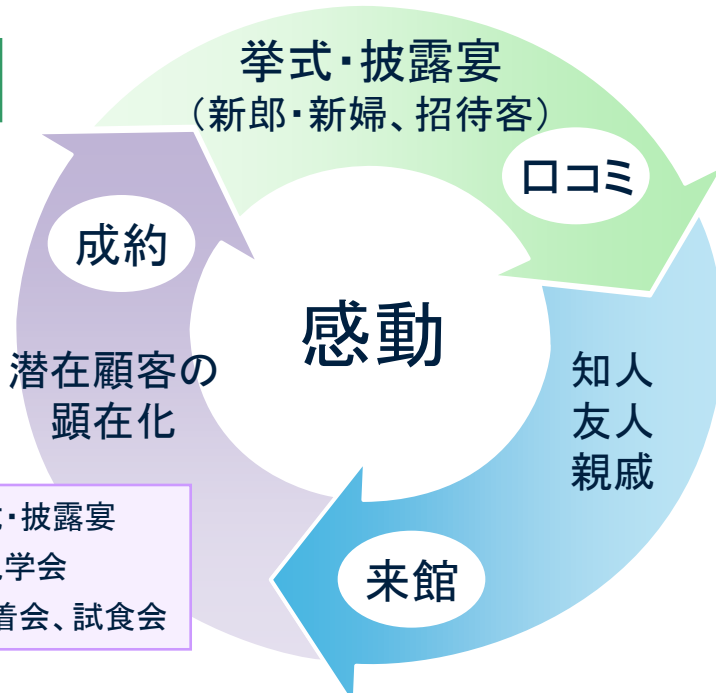


世界大会で活躍した  
メダリストが複数名在籍



挙式・披露宴  
(新郎・新婦、招待客)

ホスピタリティ溢れるサービス



模擬挙式・披露宴  
体験型見学会  
ドレス試着会、試食会



## 世界一に輝いたパティシエ辻口博啓氏監修のオリジナルデザートを提供

- ご招待客へのおもてなしを重視するカップルは増加傾向にあり、その中でもデザートは料理メニューの中でも女性が最も楽しみにしている料理の一つ
- 辻口博啓氏とのコラボレーションにより、新たなデザートメニューを開発、全ての店舗に展開
- 当社限定のデザートのほか、同氏のブランド「モンサンクレール」のオリジナルスイーツギフト等、高い付加価値と更なる喜び、満足を提供

### 【辻口博啓氏プロフィール】



- 1990年「全国洋菓子技術コンクール」で最年少優勝し、国内外のコンクールに出場し優勝を重ねる
- 1997年パティシエのワールドカップに出場「クープ・ド・モンド」飴細工部門個人優勝（最高得点獲得）の他、日本代表として出場した国際コンクールで3つのタイトルを獲得
- 同氏が、ウェディング施設のコース料理のデザートを監修するのは初めての取り組み

# 婚礼各部門で権威ある賞を受賞

## 料理、写真、プランニングの3部門で受賞

- 料理部門:「メニューグランプリ」で決勝進出、アンダー25 部門でグランプリを受賞
- 写真部門:「ウェディングフォト・アワード2012」において、ベストショット部門の金賞を受賞
- プランニング部門:「グッドウェディングアワード2011」において、1作品がソウル賞を受賞



「ウェディングフォト・アワード2012」メインビジュアル選出作品 ベストショット部門金賞  
「家族と笑顔とヒマワリと」

日経レストラン主催の「メニューグランプリ」において、料理部門で決勝進出、アンダー25 部門でグランプリを受賞。

2012年6月26日、27日プロメディア主催の「ウェディングフォト・アワード2012」でIKKのフォトグラファーが撮影した「家族と笑顔とヒマワリと」がベストショット部門の金賞を受賞。

ブライダル総研が主催する「グッドウェディングアワード2011」の最終審査が2011年8月1日に行われ、当社の2作品が最終選考の8作品に選ばれ、1作品がソウル賞を受賞。



## 就職人気企業ランキングで、上位に躍進

- マイナビ 九州エリア「2013年就職企業人気ランキング」で総合第3位
- 2012年4月 新卒大学生41名が入社

### マイナビ 総合ランキング

順位	前年	企業名	得票数
1	3	JTBグループ	114
2	2	JR九州(九州旅客鉄道)	98
<b>3</b>	<b>12</b>	<b>アイ・ケイ・ケイ</b>	<b>80</b>
3	5	ふくおかフィナンシャルグループ	80
5	4	ANA(全日本空輸)	76
6	8	西日本シティ銀行	71
7	7	資生堂	62
8	45	カプコン	56
9	12	西部ガス	55
10	1/33	九州電力/トヨタ自動車九州	53

- 調査対象 2013年3月卒業見込みの全国大学3年生、大学院1年生
- 調査期間 2011年12月1日～2012年2月29日
- 調査方法 1)就職情報サイト「マイナビ2013」上の入力フォームによる回収、2)株式会社マイナビ発行の就職情報誌にアンケートを同封し郵送で回収、3)「マイナビ就職EXPO」等、各イベント会場にてアンケートを配布・回収。\*企業人気ランキングは5社連記方式、\*選社理由は1社につき2項目を選択する複数回答
- 有効回答 1,680名

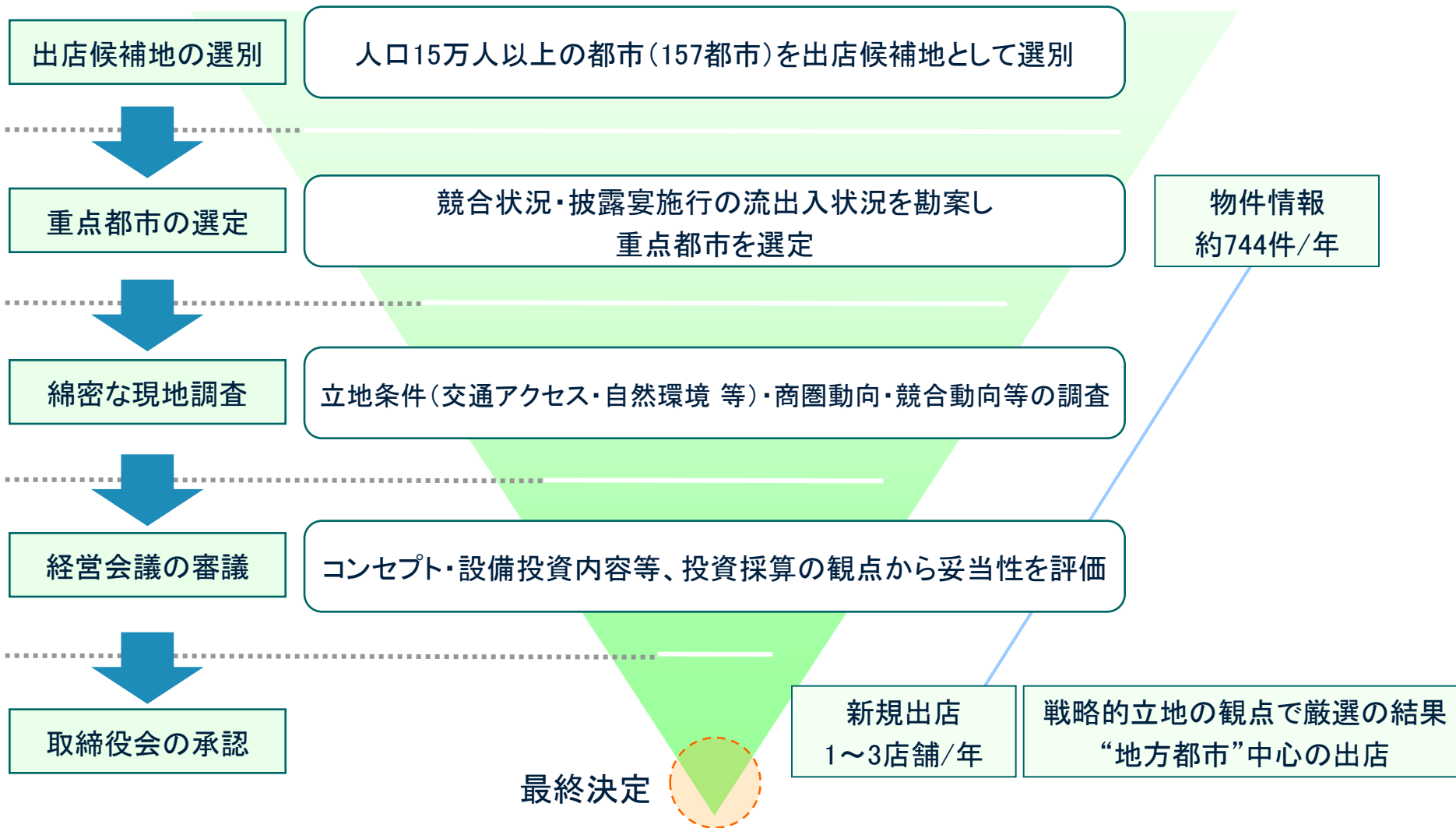
**挙式・披露宴と同様に感動の会社説明会を開催**  
「お客さまの感動のために！」という経営理念のもと「感動」をテーマに、若手スタッフを中心にした会社説明会を実施。

### 充実した研修体系

人は財産であるという考え方から人財育成のための充実した研修体系を構築。

# 立地戦略に重点を置いた堅実な店舗展開

長期・安定的な店舗運営のために「20年間勝てる施設」を前提に“慎重なうえにも慎重に立地を選定”



# 出店地域毎に最適な施設構成・規模を選択

20年先を見据えた中長期的な視点に基づき、出店地域の商圈に即した最適・最善な施設を開設

## 1バンケット

### 宮崎



ララシャンズ迎賓館

(宮崎市 40.2万人)

### 高知



ララシャンズ迎賓館

(高知市 33.7万人)

### 福岡



スイートヴィラガーデン

(糟屋郡 21.8万人)

### 宮崎



プレジール迎賓館

(宮崎市 40.2万人)

### 富山



キュイジーヌ フランセーズ ラ・シャンズ

(富山市 41.6万人)

### 大分



ララシャンズ迎賓館

(大分市 47.2万人)

### 盛岡



ララシャンズベルアミー

(盛岡市 29.2万人)

## 2バンケット

### いわき



ララシャンズいわき

(いわき市 33.8万人)

### 福井

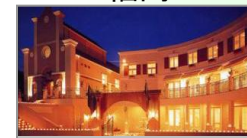


ララシャンズベルアミー

(福井市 26.4万人)

## 3バンケット

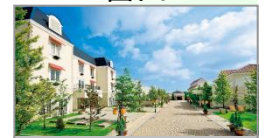
### 福岡



ララシャンズ博多の森

(福岡市 142.2万人)

### 富山



キャナルサイドララシャンズ

(富山市 41.6万人)

### 鳥栖



ララシャンズベルアミー

(鳥栖市 6.9万人)

### 金沢



ララシャンズ太陽の丘

(金沢市 44.5万人)

### 伊万里



ララシャンズ迎賓館

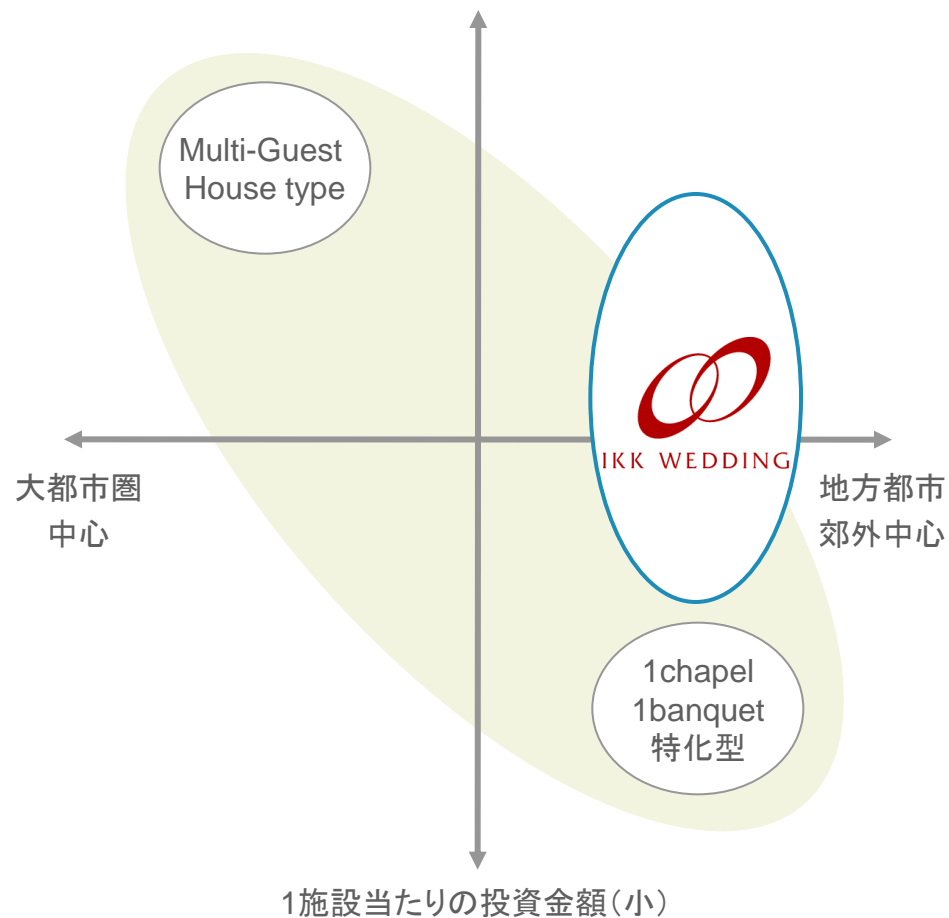
(伊万里市 5.7万人)

( )内は当社出店都市人口 出所：国土地理協会「平成24年住民基本台帳人口要覧」より

# 成長ポテンシャルの高い地方都市を中心に展開

小規模商圏で培ってきた経営ノウハウ(立地・集客・運営 等)と実績を武器に地方都市中心に出店

1施設当たりの投資金額(大)



1施設当たりの投資金額(小)

	大都市 (例:東京)	地方都市 (例:九州)
商 圏	大	小～中
競合状況	厳	緩
地代・設備投資費用 ランニングコスト	高	安
自然環境	悪	良



# 長期にわたって安定的な店舗運営



IKK WEDDING

自然や景観と調和した広大な施設と地域の文化に合わせたサービスで  
「20年間勝ち続けることができるナンバーワンの婚礼施設」へ

邸宅風の会場を貸し切り  
非日常的なプライベート空間



自然溢れるガーデン  
アットホームな雰囲気

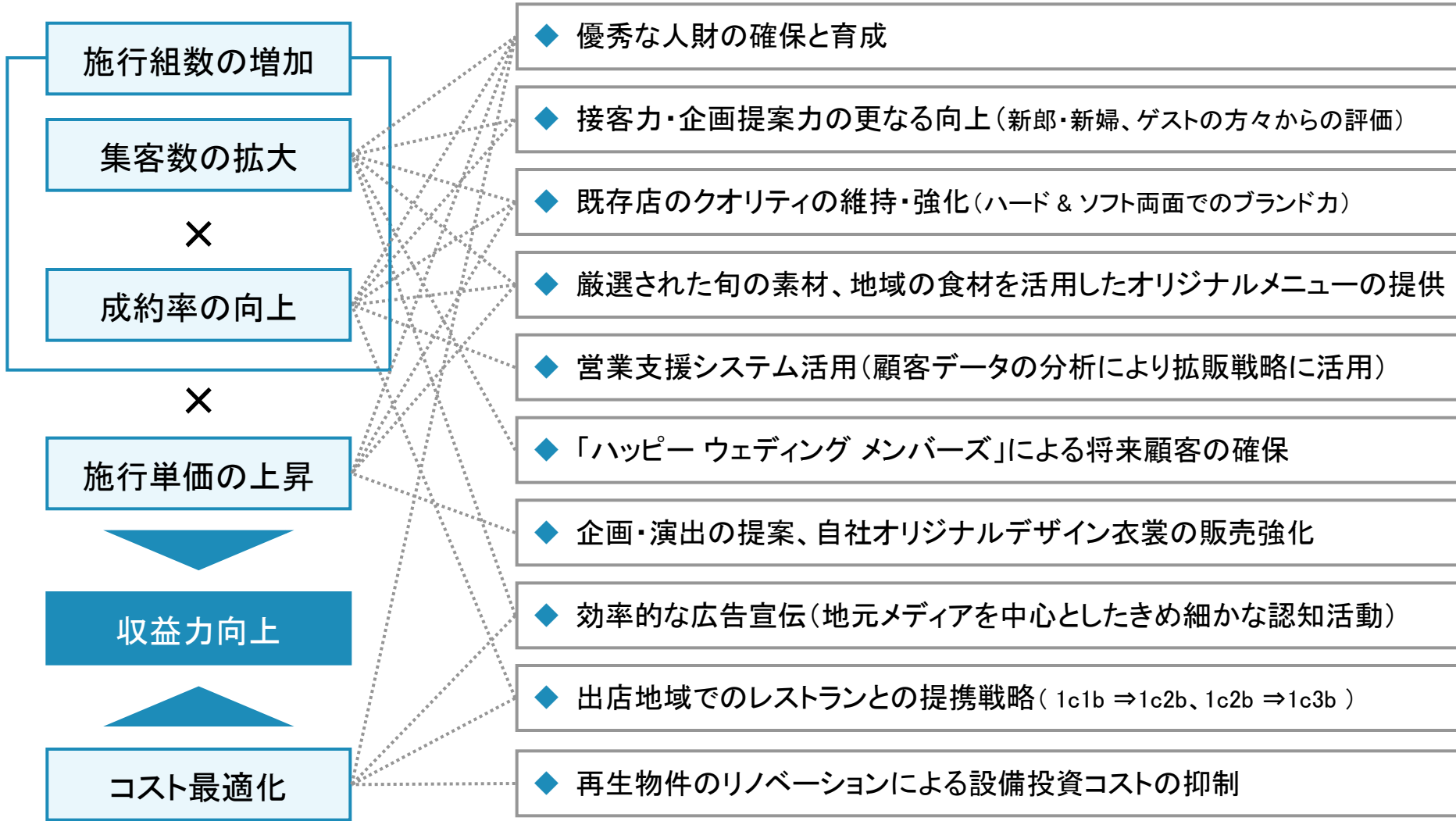


お二人の個性を表現した  
自由な演出



# 利益成長に向けた戦略を推進

お客様の最高の幸せと喜びを実現する業界のリーディングカンパニーを目指して各施策に注力



ホテル業界・婚礼業界初！ 食品安全マネジメントシステムの国際規格「ISO22000:2005」の認証を取得

顧客に対する「安全・安心」を調理業務の最優先事項と位置づけて安全対策を強化

- ◆ 食品事故の未然防止や食品管理体制に対する企業責任を果たすために、食品衛生管理基準（PRP）に基づく衛生標準作業手順書（SSOP）の作成及び運用に注力

料理とサービスの連携で「食品安全マネジメントシステム（FSMS）」を構築

- ◆ 安全な食材・食品を仕入れるために仕入先への製品仕様書を要求
- ◆ 安全な料理を提供するために調理プロセスを徹底的に管理し、継続的に記録
- ◆ スタッフ全員が構築したFSMSの管理の水準を厳守
- ◆ 「ララシャンス博多の森」の3施設において「ISO22000:2005」の認証取得（2009年8月）
- ◆ 同施設以外の全店舗にもFSMSの管理水準を展開



「ISO22000」: HACCPの食品衛生管理手法と品質マネジメントシステムの国際規格「ISO9001」の品質管理手法を組み合わせた食品安全マネジメントシステムの国際規格



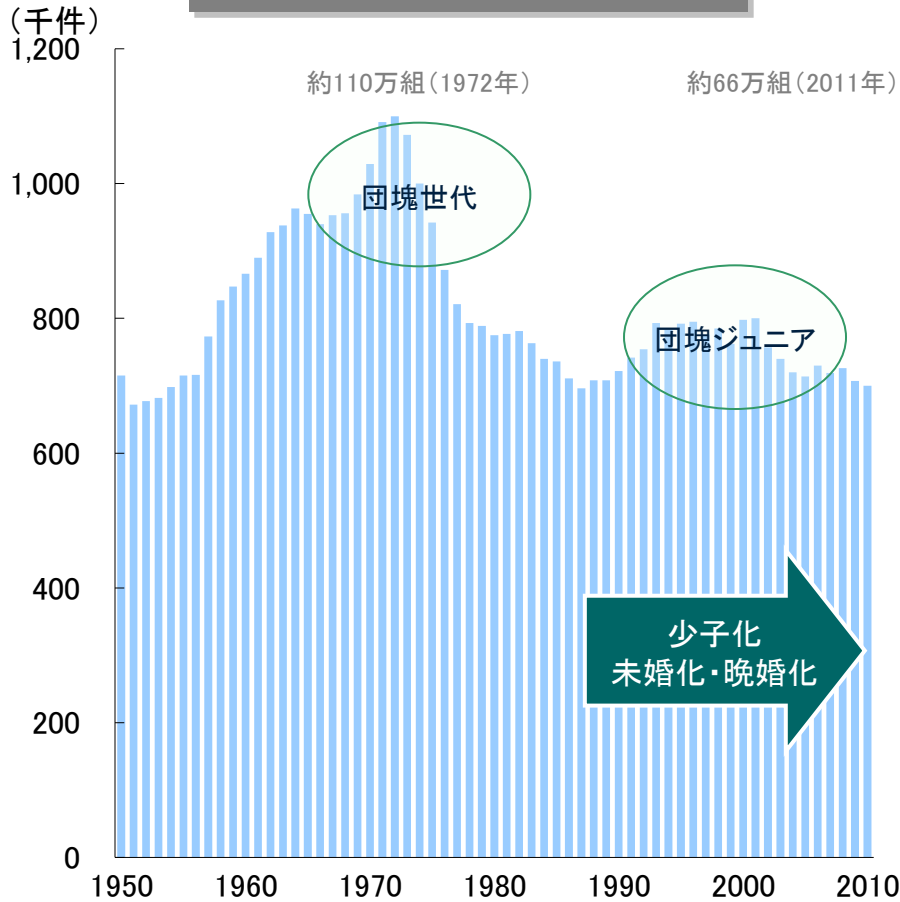
# ブライダル市場の動向①



IKK WEDDING

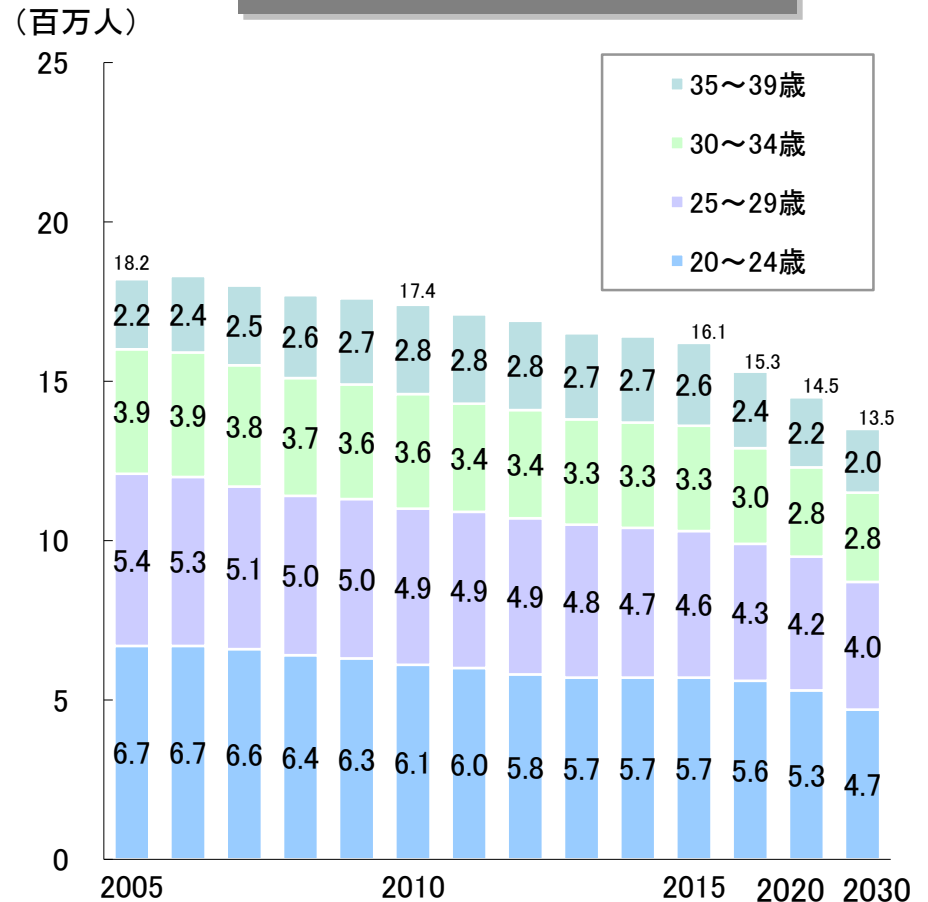
少子化の進展・結婚適齢期人口の減少を背景に、挙式・披露宴件数は今後も緩やかな減少傾向

全国婚姻件数の推移



出所: 厚生労働省「人口動態統計」、平成23年(2011)人口動態統計(確定数)」

結婚適齢期人口の推移・予想



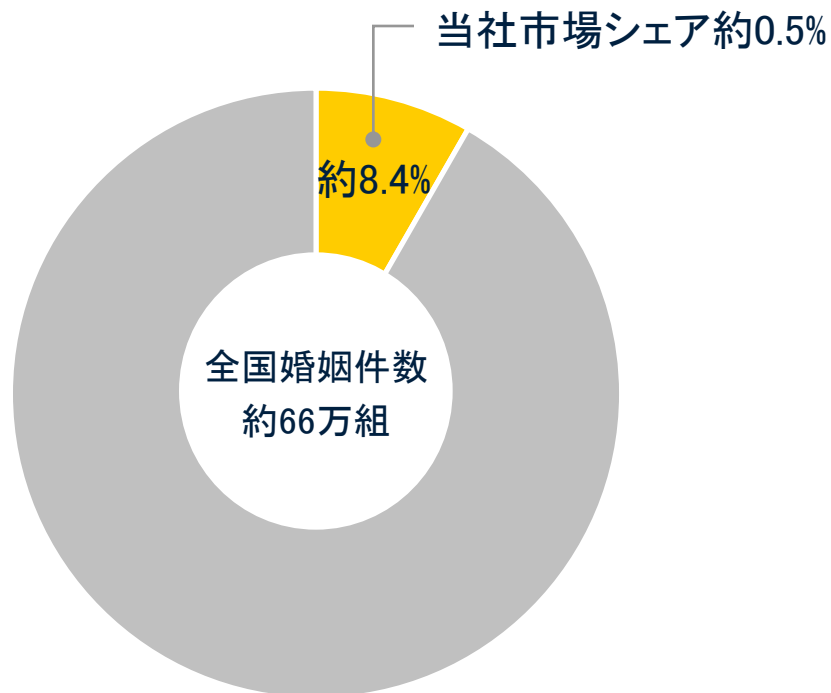
出所: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(全国推計)」  
(2008年3月推計)男女年齢5歳階級別配偶関係別人口



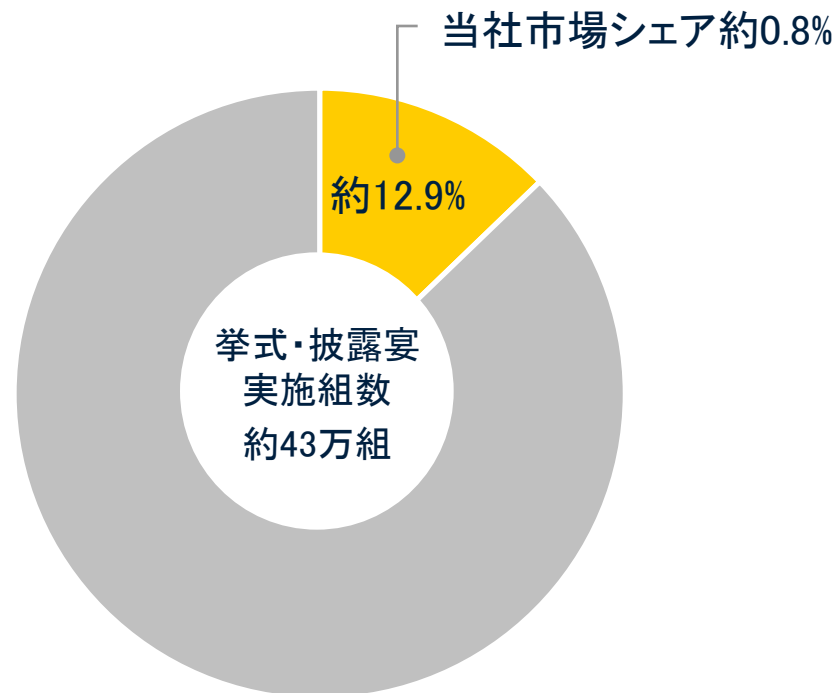
# ブライダル市場の動向②

ウェディング市場は上位企業による寡占化が進んでおらず、シェア拡大の余地が大きな魅力的な市場

全国婚姻件数に占める  
上場6社合計の施行組数シェア



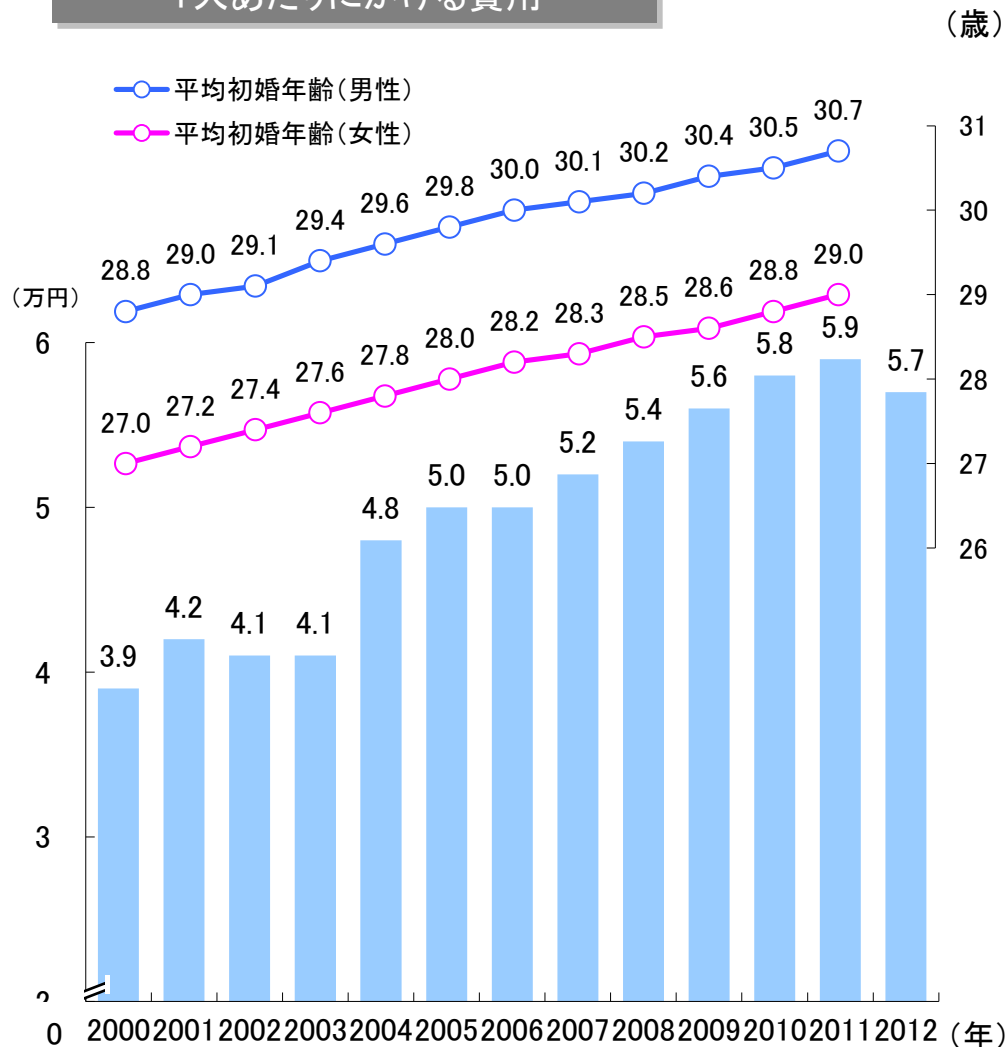
挙式・披露宴実施組数に占める  
上場6社合計の施行組数シェア



※当社、ワタベウェディング(株)、(株)テイクアンドグヴニーズ、(株)ベストブライダル、(株)ノバレーゼ、(株)エスクリの有価証券報告書、決算説明資料より当社推定

# ブライダル市場の動向③

## 平均初婚年齢と結婚式の招待客 1人あたりにかける費用



## 結婚式にかかる費用はデフレ下でも増加の一途

### 【 要因 】

- ① 一生に一度のビックイベントだから  
記念に残るようにしたい
- ② 初婚年齢の上昇もあり、  
招待客へのもてなしを重視したり  
自分なりのこだわりを取り入れるカップルが増加
- ③ 日常生活には派手さを求めなくても、  
結婚式ぐらいはお金をかけたい等、  
取捨選択してメリハリをつける若者の増加  
等

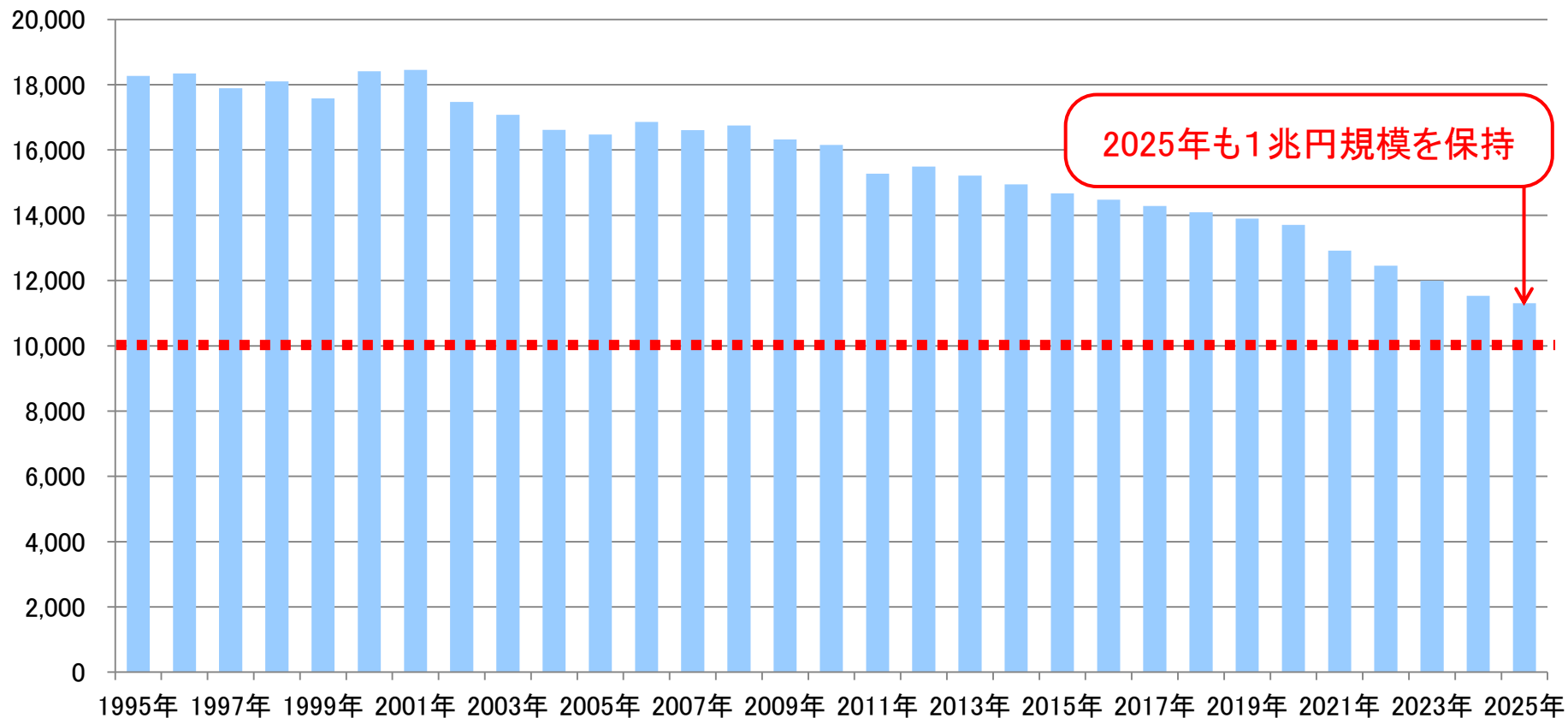
招待客1人あたりにかける費用は年々増加  
(2000年比で約1.5倍に増加)

出所: ゼクシィ「結婚トレンド調査2012」招待客1人あたりの挙式、披露宴・披露パーティ費用の総額(首都圏)、厚生労働省「平成23年人口動態統計」

少子高齢化の影響は受けるものの、2025年も1兆円産業である見込み

## ブライダル市場規模予測

(億円)

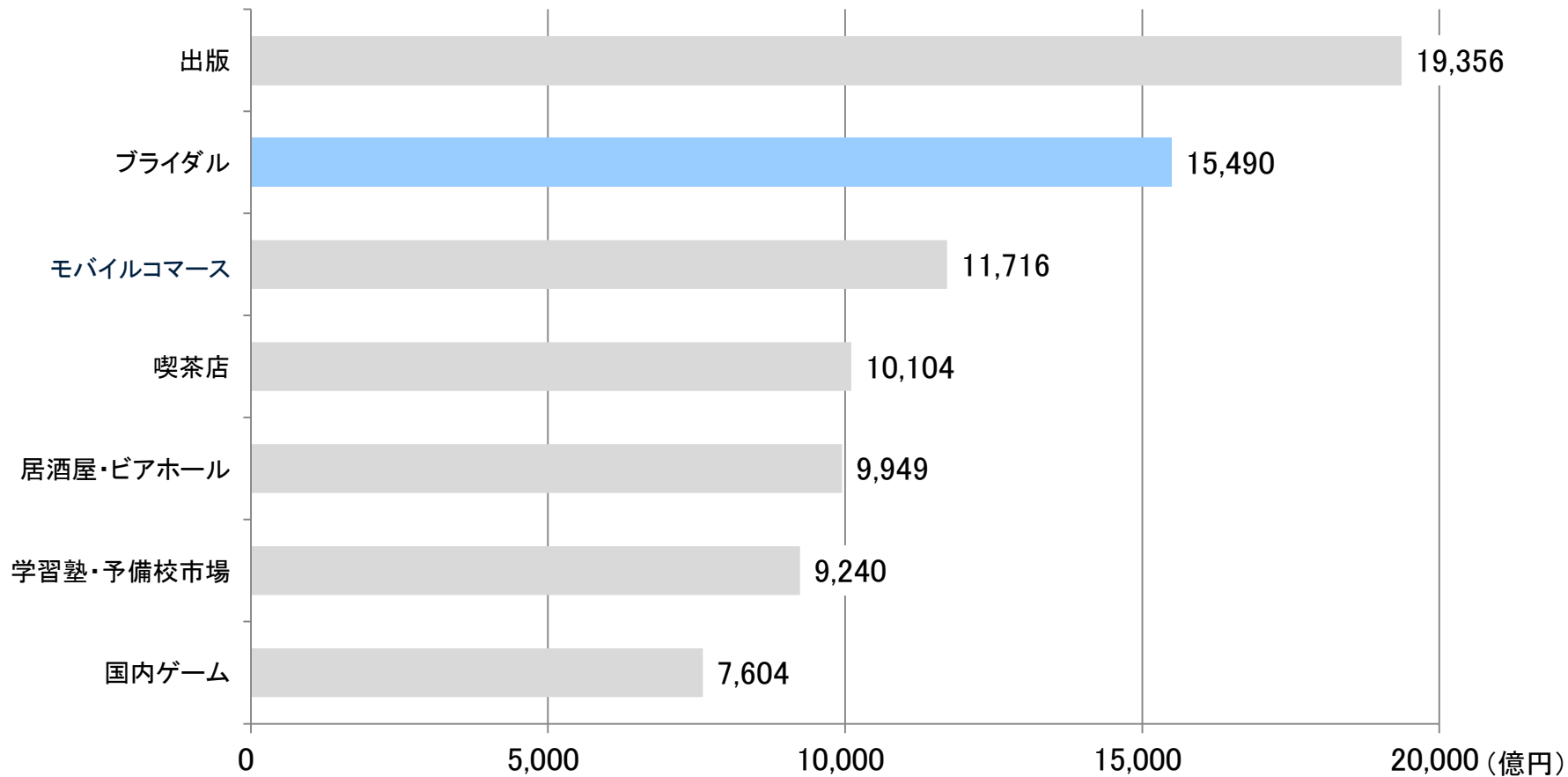


出所：当社予測にて算出

# ブライダル市場の動向⑤

2012年の市場規模は1兆5,000億円(当社推計値)。国内でも大きな市場規模を保持

## 他産業との市場規模比較



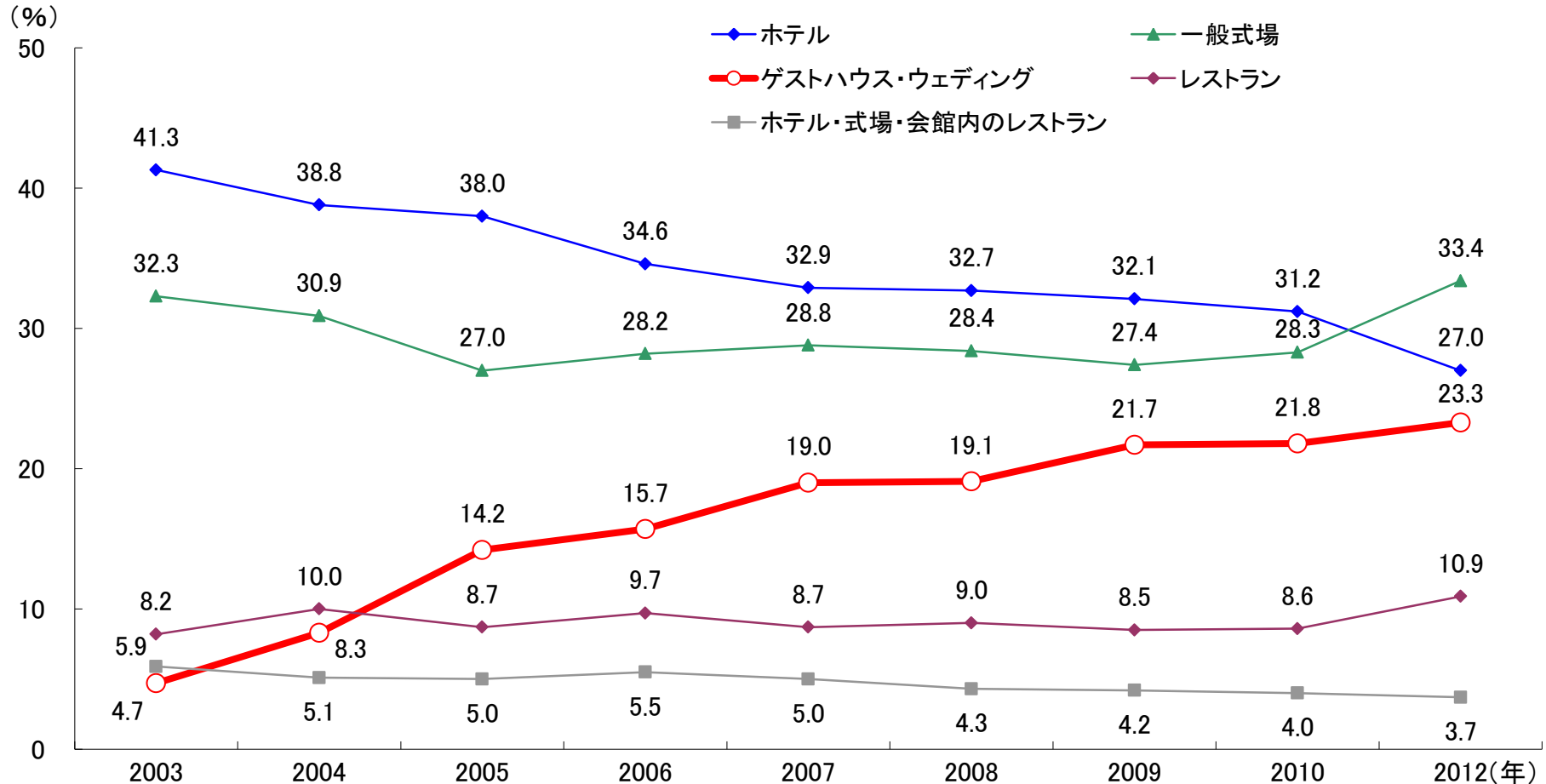
出所一覧

ブライダル市場規模: 当社予測にて算出、出版市場: 出版科学研究所、宝くじ販売額: 財団法人日本宝くじ協会、国内ゲーム市場: 株式会社エンターブレイン、学習塾・予備校市場: 教育産業白書、モバイルコマース: モバイルコンテンツ・フォーラム、喫茶店/居酒屋・ビアホール: 外食産業総合調査研究センター

# 挙式・披露宴に対する顧客ニーズの変化

伝統や格式にとらわれないオリジナルな挙式・披露宴志向が高まり、ハウスウェディング市場のシェアが上昇

## タイプ別披露宴のシェア推移



出所：ゼクシィ「結婚トレンド調査2012(推計値)」披露宴・披露パーティの実施会場

# 本資料における注意事項等

- 本プレゼンテーション資料にはアイ・ケイ・ケイ株式会社(以下、弊社)の業績、戦略、事業計画等に関する将来的予測を示す記述及び資料が記載されております。
- これらの将来的予測に関する記述及び資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測です。
- また経済動向、他社との競合状況等の潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。そのため、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢等の様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

アイ・ケイ・ケイ株式会社 経営企画部 森田

TEL (050)3539-1122

URL <http://www.ikk-grp.jp>